

平成30年5月28日

所 属 長 様
陸上競技部監督 様

(一財) 北海道陸上競技協会
強 化 委 員 会

第34回東日本女子駅伝競走大会
北海道選手団の選考について

1. 大会日程

平成30年11月11日(日) 福島県福島市

2. チーム編成

監督1名・コーチ2名・選手13名 合計16名

3. コーチングスタッフ

監 督 道浦 陽子(札幌西高等学校)

コ ー チ 大西 大(遠軽町立遠軽中学校)

コ ー チ 氏家 大輔(札幌市立あいの里東中学校)

※上記3名に協力コーチ・トレーナー等を加えて編成する

4. 代表選手選考方法

中学

- (1) 3000mで9' 45"13(北海道中学記録)突破者は代表内定とする。

※対象記録：平成30年4月1日から平成30年8月31日までの公認記録
(競技会は問わない)

- (2) 南部忠平記念陸上競技大会3000mの優勝選手は代表内定とする。

- (3) 3000m 9' 50"00以内の記録突破者より記録上位順に決定(2名)する。

※対象記録：平成30年4月1日から平成30年8月31日までの公認記録

※ただし、上記該当者がいない場合は、北海道中学校新人陸上競技大会3,000m
の上位順に追加決定する。

※北海道中学校新人陸上競技大会3000mの出場資格は大会要項に記載

※中学1年生は対象としない。

高校

- (1) 北海道高等学校陸上競技選手権大会3000mにおいて優勝した選手は代表選手とする。

- (2) 平成30年4月1日から平成30年9月30日までの公認記録において
3000m 9' 30" 00以内、5000m 16' 40" 00以内の記録突破者をB指定とし、
指定記録上位順に決定(3~10名)する。

※人数については一般と調整の上、決定する。

一般

平成30年4月1日から平成30年9月30日までの3000m、5000m公認記録上位者より各実業団、大学駅伝の実績を考慮し、ふるさと枠を有効に活用しながら選手を決定(0~7名)する。

※ただし、基本的に5000mの記録を優先し、大会スケジュールや体調により調整が困難な場合、下位対象者が繰り上がることとする。

※人数については高校生と調整の上、決定する。

5. その他

代表選手の選考にあたり、原則として辞退者が出た場合やケガ・体調不良等が発生した場合、また強化委員会で開催する練習会・合宿等で派遣を委嘱されたにも係わらず不参加の場合、下位対象者が繰り上がることとします。なお、練習会・合宿等は出走選手の選考材料ともなります。日程については事前に調整させていただきますので、必ずご参加いただきますようご協力をお願いいたします。